

ミクロデータを用いたライフコース・データ等の分析について

兵庫県企画県民部地域創生局

1. 趣 旨

(1) 目的

第二期兵庫県地域創生戦略（2020～2024）で掲げる4つの戦略目標（地域の元気づくり、社会増対策、自然増対策（子供・子育て対策、健康長寿対策））の実現に向け、詳細なターゲットデータの整備や、エビデンスを基にした効果測定手法の導入を図るため、神戸大学マイクロデータセンターにおける統計データ等を活用し、データの収集や調査・分析等を行う。

あわせて、「日常生活とライフコースにかかる意識調査（仮）」により明らかとなった大学生の仕事・生活に関する将来設計と、それに対応する年齢層の就業・生活実態とを比較・検証し、県内企業への就業促進PR等に資する。

(2) 令和元年度の取組状況

- ・ 経済センサスのマイクロデータを用いて、本店所在地別に県内事業所数、従業者数の推移を辿り、支店経済化の進展状況を分析した。
- ・ 国勢調査のマイクロデータから、20歳代女性の婚姻と就業の実態を明らかにした。

2. 調査項目例

令和元年度の取組と合わせ、令和2年度は以下の項目について引き続き調査・分析等を行う。

(1) 就職、Uターン

- ・ 国勢調査、就業構造基本調査等のマイクロデータから、県内の年齢層毎の就業形態、役職、収入、転職の有無等の就業構造の実態を明らかにする。

(2) 出会い・結婚

- ・ 国勢調査、就業構造基本調査等のマイクロデータから、県内の年齢層毎（未婚・既婚別）の職業・住居・収入等を明らかにする。

(3) 子ども・子育て

- ・ 国勢調査等のマイクロデータから、県内の年齢層毎の子どもの数と世帯所得、母親の就労の有無、職住の近接状況、三世帯同居等の関係を明らかにする。

(4) 生活・余暇

- ・ 社会生活基本調査等のマイクロデータから、県内の年齢層毎のライフスタイル（仕事、ボランティア、余暇、趣味・娯楽、旅行・行楽等の活動及び生活時間）を分析し、その生活実態を明らかにする。